

学術委員会報告

MIYASHIRO Isao

宮代 勲

大阪国際がんセンター
JACR 副理事長
学術委員長
JACR Monograph 編集長



理事

寺本 典弘 * 四国がんセンター

専門委員

梶原 麻里 London School of Hygiene and Tropical Medicine

田口 健一

国立病院機構九州がんセンター

森島 敏隆 *

大阪国際がんセンター

八木 麻未

和歌山県立医科大学

*JACR Monograph 編集委員

国立がん研究センター入職にともない理事を退任された中林委員、年度途中で新設委員会の委員長に就任した片山理事に代わり、専門委員による再編を行いました。

2020年7月に安田前委員長から引き継ぎ、整理を進めてきました(NEWSLETTER No.54 参照; 通称モノグラフ編集委員会を学術委員会に統合した経緯は No.49 参照)。

(1) 学術集会での学術委員会企画シンポジウムの再開

数年ぶりの現地開催となった第32回学術集会(青森)で復活させた「学術委員会企画シンポジウム」は、第21回(高知)から第26回(愛媛)まで、毎回設けられていました。開催地の特色を持たせる一方、一貫性を考慮したセッションも重要との視点で、「がん対策を支えるがん登録」というテーマで継続しています。

(2) 学術集会での優秀演題表彰のあり方

学術集会で優秀演題の選考を行い、最優秀口演賞および最優秀ポスター賞(各1題)、優秀口演賞および優秀ポスター賞(各1~2題)を表彰します。口演賞は当日の発表をもとに選

出することから、口演賞選考セッションを設けるよう学術集会会長に依頼しています。

(3) 学術奨励に関する表彰制度の整理

「藤本伊三郎記念がん登録学術賞」を2022年から実施しています。JACRの国際版とも言えるIACR発表者が対象となっていた「藤本伊三郎賞」とともに「日本がん登録協議会学術奨励賞」を趣旨に沿う制度へと見直しました(両賞は2021年終了)。制度維持に欠かせない資金という課題の解決をはかり、年間を通して応募できるようにしました。

(4) JACR Monograph のあり方

第1部を構成する論文集のプロセスを見直し、編集委員以外の査読者も含む複数での peer review としました(第24刊)。第2部を構成する学術集会記録も見直し、研修会資料に加えて抄録集も再掲しないこととしました(第27刊)。プログラムのほか、加筆抄録・ポスターは掲載するものの第1部への投稿を推奨しています。1年後になっていたウェブ掲載は早々に公開する方針に変更しました(Supplement は会員サイト限定)。

広報委員会の活動と今後の方針

MATSUZAKA Masashi

松坂 方士

弘前大学
JACR 理事
広報委員長



理事

片山 佳代子
群馬大学

杉山 裕美
放射線影響研究所

専門委員

尾瀬 功
愛知県がんセンター
研究所

阪口 昌彦
高知大学

田中 里奈
弘前大学

渡邊 要
神奈川県立保健福祉大学

広報委員会では都道府県がん登録室や院内がん登録室、がん登録を利用した研究の紹介、がん対策の今後に関する提言などをご寄稿いただき、ニューズレターを通して会員の皆さまのがん登録運営に役に立つ情報を発信してきました。

今年度、広報委員会では協議会ホームページの全面更新を実施しました。それに伴って、現在、都道府県がん登録室の紹介も更新しています。都道府県がん登録室には紹介文の作成や写真の提供などをお願いしているところです。これからも適宜、更新する予定ですので、どうか宜しくお願いします。

また、昨年度まで毎年冬に開催していた日医共催シンポジウムは、今年度から日本公衆衛生学会総会での公募シンポジウムとして実施することとなりました。公募シンポジウムへの応募なので必ずというわけではありませんが、できるだけ採択されるような魅力的なシンポジウムを企画していくつもりです。今年度の総会では応募企画への事前投票があり、

JACR 会員の皆さまのお力添えの下で採択していただきました。次回以降の総会でも事前投票等があるかは分かりませんが、今後ともご協力をお願いいたします。

全国がん登録(都道府県がん登録を含む)データや院内がん登録データはがん対策のさまざまな場面で重要な鍵となりますので、広報委員会ではこれらについて情報提供して参ります。また、ニューズレターで院内のがん患者支援や都道府県のがん対策に役立つ知識を提供し、実務者や行政担当者ががん登録への理解を深めることをお手伝いすることで、当協議会の活動が今後の都道府県のがん対策にさらに貢献できるように努めていきたいと考えています。

会員の皆様から「このような情報が欲しい」というご意見をいただければ、ぜひ検討させていただきたいと考えていますので、宜しくお願いします。